

## 大会のホテルの予約に関する注意事項

ホテルの予約をする際に、以下の指示に注意深く従ってください。そうすれば、組織がホテルの部屋の確保に関する契約を遵守するのに協力できます。

- (1) 大会のための「宿舎リスト」は<https://rl.jw.org>にアクセスし、イベントコードとアクセスコードを入力すると閲覧できます。出席を計画しているイベントのイベントコードとアクセスコードが分からない場合は会衆の書記に連絡してください。また「宿舎リスト」の印刷版は会衆の掲示板上にも掲示されます。ホテルの予約は、ホテルのウェブサイトのリンクを使うか電話でできます。
- (2) 宿舎に関する情報（イベントコードやアクセスコードやホテルに関する情報）をソーシャルメディアに投稿したり、インターネット上に掲載したり、自分の会衆以外の人と共有したりしないでください。
- (3) 「宿舎リスト」に掲載されているホテルだけに宿泊してください。必ずリストに表示されている料金で予約します。そうしないと、今後その都市で大会を開催できなくなるおそれがあります。いずれかのホテルで承認された料金の部屋が満室なら、リストにある別のホテルに電話してください。
- (4) リストにないホテルに電話をかけて、大会用の料金設定があるかを問い合わせないでください。
- (5) 予約した部屋それぞれの予約番号を控え、デビットカードやクレジットカードや小切手で、あるいは金融機関を通して、10日以内に内金を払い込んでください。（日本では必要ない場合も多いため、ホテルに確認してください。）
- (6) それぞれの部屋を、実際にそこに宿泊する人の名前で予約します。予約してよいのは、自分たちのための部屋、および自分で予約できない人のための部屋だけです。ホテル側から、多くの部屋が予約されて（場合によっては直前に）キャンセルされている、との報告が寄せられることがあります。そのようにすると問題が生じ、私たちの組織の信用も損ないかねません。
- (7) 予約をキャンセルしなければならないときは、大会より十分に前もってそうしてください。そうすれば、宿舎を必要としている他の人がその部屋を利用できます。必ずキャンセル番号を控えておいてください。48時間前を過ぎてからキャンセルした場合、内金は払い戻されません。
- (8) 消防法規によって、ホテルのそれぞれの部屋には、年齢にかかわらず定員が決められています。家族やグループの人数（子供を含む）が定員を超える場合、2部屋以上予約するか、「宿舎リスト」にあるホテルの定員が多い部屋を予約する必要があります。（へブ 13:18）
- (9) リストにあるホテル全てに電話をかけても承認された料金の空室がない場合や、ホテルに関して問題が生じた場合、他の大会の宿舎に関する情報を必要とする場合は、会衆の書記に知らせてください。書記が大会の宿舎部門に知らせます。
- (10) 以下の点にも留意してください。ホテルに宿泊する際にデビットカードやクレジットカードを使う場合、ホテル側は、宿泊中の損害や事故を見込んで、宿泊料総額より多めの金額をあなたの口座でホールドすることがあります。宿泊後数日以内に精算されますが、それまでの間、ホールド分は使用できません。